

目次

1 はじめに	2
2 研究業績	4
(1) 原著・報告	4
(2) 著書	6
(3) 学会発表	6
(4) シンポジウム・セミナー等	7
(5) 講演等	8
3 研究活動	9
4 学会における活動	10

1 はじめに

地域看護学教室の2019年度年報をお届けいたします。

教授（兼担）の山本、成瀬講師、寺本助教、岩崎助教、藤崎特任助教（GLAFS 兼担）、本田特任助教の体制で取り組んでまいりました。この年度は博士課程1名、修士課程1名、卒論生1名を送り出すことができました。皆様のご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

修士課程における保健師の免許教育課程も、2019年度で第5期生となりました。地域共生社会の推進が謳われるなかで、保健師が今後どのように活動し、そのための学問をどのように発展してゆくべきか、をしっかりと考える人材を育成したいと念願し、試行を積み重ねてまいりたいと存じます。

ここに纏めました2019年度の活動報告をご高覧いただき、ご助言、ご指導を賜れば幸いです。教室員一同、今後も研究と教育に邁進していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

2020年4月

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
地域看護学分野 教授（兼担）山本則子

2 研究業績

(1) 原著・報告

Ishizaki T, Mitsutake S, Hamada S, Teramoto C, Shimizu S, Akishita M, Ito H.
Drug prescription patterns and factors associated with polypharmacy in over one million older adults in Tokyo. *Geriatrics & Gerontology International*, 2020.

Mitsutake S, Ishizaki T, Tsuchiya-Ito R, Teramoto C, Shimizu S, Yamaoka T, Kitamura A, Hideki Ito.
Association of pharmacological treatments for hypertension, diabetes, and dyslipidemia with health checkup participation and identification of disease control factors among older adults in Tokyo, Japan. *Preventive Medicine Reports*, 2019.

Igarashi A, Matsumoto H, Takaoka M, Kugai H, Suzuki M, Yamamoto-Mitani N.
Educational Program for Promoting Collaboration Between Community Care Professionals and Convenience Stores.
J Appl Gerontol. (in press).

Riho Iwasaki - Motegi, Takashi Naruse.
Current topics related to the professional behavior of public health nurses in Japan.
JAN, 2020(in press).

Teramoto C, Ishizaki T, Mitsutake S, Fukuda H, Naruse T*, Shimizu S, Ito H.
Impact of a national medical fee schedule revision on the cessation of physician home visits among older patients in Tokyo: A retrospective study.
Health Soc Care Community. 2019 Jul;27(4):899-906. DOI: 10.1111/hsc.12707.

Kawasaki H, Yamasaki S, Rahman MM, Murata Y, Iwasa M, Teramoto C.
Teachers-parents cooperation in disaster preparation when schools become as evacuation centers.
International Journal of Disaster Risk Reduction 44, Apr 2020 (in press).

Seigo Mitsutake, Tatsuro Ishizaki, Rumiko Tsuchiya-Ito, Kazuaki Uda, Chie Teramoto, Sayuri Shimizu, Hideki Ito.

Associations of Hospital Discharge Services With Potentially Avoidable Readmissions Within 30 Days Among Older Adults After Rehabilitation in Acute Care Hospitals in Tokyo, Japan. Archives of Physical Medicine and Rehabilitation, 2020 (in press).

Mitsutake S, Ishizaki T, Teramoto C, Shimizu S, Ito H.

Patterns of Co-Occurrence of Chronic Disease Among Older Adults in Tokyo, Japan. Preventing Chronic Disease 16, 2019 (in press).

Iwasaki R, Hirai K, Aminaka K.

Why don't older persons attend senior salons? Interviews with older persons living in a rural area of Japan.

Japanese Journal of Health and Human Ecology, 85(4): 141-149. 2019.

Iwasaki R, Hirai K, Kageyama T, Satoh T, Fukuda H, Kai H et al.

Supporting Elder Persons in Rural Japanese Communities through Preventive Home Visits by Nursing Students: A Qualitative Descriptive Analysis of Students' Reports.

Public Health Nursing, 36: 557-563. 2019.

Honda C, Naruse T, Tsuchiya-Ito R, Yamamoto N, Nagata S. Home safety practices to prevent child injury and its association with family and children's daily routines in Japan: A cross-sectional study. Japan journal of nursing science, Jun.2019 (in Press).

Matsumoto H, Igarashi A, Suzuki M, and Yamamoto-Mitani N. Association between neighborhood convenience stores and independent living in older people. Australas J Ageing. 2019 Jan 30;38(2):116-23.

Honda C, Naruse T, Tsuchiyia-ito R, Yamamoto N, Nagata S.

Home Safety Practices to Prevent Child Injury and its Association with Family and Children's Daily Routines in Japan: A Cross-sectional Study.

Japan Journal of Nursing Science, 2020 Jan; 17(1): e12274.

Son BK, Akishita M, Uchiyama E, Imaeda S, Taniguchi S, Sumikawa Y, Unyaporn S, Matsubara T, Tanaka S, Tanaka T, Otsuki T, Okata J, Iijima K.
Multiple turns: Potential risk factor for falls on the way to the toilet.
Geriatr Gerontol Int. 2019 Dec;19(12):1293-1295.

Yuka SUMIKAWA, Takashi NARUSE, Satoko NAGATA.

Postdischarge support by discharge planning nurses for older adults at acute hospitals: A 30-day prospective observational study.
Japanese Journal of Health and Human Ecology.85(5) 166-177.2019.

前田明里, 永田智子.

外来看護師が患者の在宅療養支援のニーズに気づくための情報収集.
日本地域看護学会誌, 22(3), 17-25, 2019.

(2) 著書

成瀬 昂, 岩崎 りほ

英国のヘルスビジターによる産後の母子支援 視察からの学び
保健師ジャーナル
75(5), 422 - 427, 2019年

(3) 学会発表

孫輔卿、内山瑛美子、今枝秀二郎、谷口紗貴子、スタッヴォラヴット・アンヤポーン、角川由香、松原全宏、大月敏雄、田中敏明、飯島勝矢

医工連携による骨折まで至った転倒の身体的および環境的要因の検討
日本老年医学会, 仙台
2019年6月 2019年6月6日-8日

孫輔卿、内山瑛美子、今枝秀二郎、角川由香、馬場絢子、スタッヴォラヴットアンヤポーン、松原全宏、秋下雅弘、大月敏雄、田中敏明、飯島勝矢

自宅トイレ関連転倒・骨折高齢者の動作解析から見えてきた回旋の重要性
第6回日本サルコペニア、フレイル学会, 新潟
2019年11月9日-10日

孫輔卿, 内山瑛美子, 今枝秀二郎, 谷口紗貴子, 田中友規, 魚川由香, 馬場絢子, スタッヴォラ
ヴット・アンヤポーン, 松原全宏, 秋下雅弘, 大月敏雄, 田中敏明, 飯島勝矢

新しい転倒予防の挑戦：医工連携による骨折まで至った自宅トイレ関連転倒の特徴解明 -入
院時ベッドサイド調査と退院後自宅訪問調査から-

第6回日本転倒予防学会, 新潟

2019年10月5日-6日

今枝秀二郎, 孫輔卿, 内山瑛美子, 谷口紗貴子, スタッヴォラヴット・アンヤポーン, 馬場絢
子, 魚川由香, 田中友規, 田中敏明, 飯島勝矢, 松原全宏, 大月敏雄.

退院後の自宅訪問調査による転倒・大腿骨骨折を経験した高齢患者の住環境変化

第6回日本転倒予防学会, 新潟

2019年10月5日-6日

孫輔卿, 内山瑛美子, 今枝秀二郎, 谷口紗貴子, スタッヴォラヴット・アンヤポーン, 魚川由
香, 松原全宏, 大月敏雄, 田中敏明, 飯島勝矢.

医工連携による骨折まで至った転倒の身体的よび環境的要因の検討

第61回日本老年医学会, 仙台

2019年6月6日-8日

(4) シンポジウム・セミナー等

寺本千恵, 山口 真有美, 山本 則子, 永田 智子, 松本 啓子, 野口 麻衣子, 岩崎りほ, 丸山 加寿
子, 魚川由香, 前田明里

救急外来患者への「帰宅時の支援」を考える：救急医療と地域連携のあり方（交流集会）.

第39回日本看護科学学会学術集会, ホテル金沢, 2019年12月1日

寺本千恵

特定機能病院における在宅要介護高齢者の退院後の転帰と在宅移行への関連要因

神奈川県 パシフィコ横浜・会議センター5階, 2019年8月17日-18日

岩崎りほ

西東京市保健師研修. 「行政に活かせる保健師の強みとは」

東京都 西東京市役所保健福祉総合センター, 2020年2月6日

(5) 講演等

本田千可子 (講師)

乳児の家庭内事故を予防する為の妊娠期における教育プログラム

消費者庁 庁内勉強会. 大阪府立国際会議場, 2019年10月10日

本田千可子 (講師)

妊娠期から伝えたい乳児の事故防止：自治体の母親学級を用いた事故予防教育の可能性

関西広域連合 子どもの事故防止合同研修会

大阪府 大阪府立国際会議場, 2019年10月10日

本田千可子 (講師)

乳児の家庭内事故を予防する為の妊娠期における教育プログラム

消費者庁内勉強会 消費者庁中央合同庁舎4号館7階, 2019年8月29日

3 研究活動

成瀬昂.

平成 29-30 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）.
地域包括ケアシステムにおける通所介護サービスの新たなマーケティング市場の探索.

岩崎りほ.

平成 29-32 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）.
人口減少社会における小規模市町村保健師育成の新たな現任教育モデルの開発と検証.

寺本千恵.

平成 29-30 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金（研究活動スタート支援））.
訪問診療を利用している患者の救急受診の実態と再受診予防プログラムの検討.

藤崎万裕.

平成 28-30 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金（研究活動スタート支援））.
フレイル予防サポーターの参加動機による類型化と活動継続要因.

本田千可子.

平成 31-33 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）.
乳児の安全を創出する妊娠期・地域協働型集団教育プログラムの開発と効果検証

平井和明, 岩崎りほ.

平成 29-32 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）.
犯罪被害者へのアウトリーチ支援体制モデルの構築.

永見悠加里, 成瀬昂, 野口麻衣子, 藤崎万裕.

公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団 平成 30 年度助成事業費.

訪問看護に特有な職場環境と訪問看護師の就業継続意向との関連—訪問における時間的プレッシャーに焦点を当てて—.

4 学会における活動

成瀬昂

International Journal of Environmental Research and Public Health , Registered reviewer,2019年～

日本健康学会 編集委員 2017 年 10 月～

日本看護科学学会 編集委員 2015 年 10 月～

日本公衆衛生学会 査読委員 2018 年 2 月～

日本在宅ケア学会 査読委員 2017 年 9 月～

日本在宅ケア学会 政策提言検討委員会 2018年 6月～

日本公衆衛生学会 公衆衛生看護のあり方に関する委員会委員 2017 年 10 月～

寺本千恵

日本看護科学学会 災害看護支援委員会委員 2017 年 11 月～

岩崎りほ

公益社団法人日本看護科学学会 和文誌専任査読委員 2019年10月～

日本公衆衛生看護学会 査読委員 2019 年 6 月～

Public Health Nursing Reviewer 2019 年 3 月～